

令和 7 年(2025 年) 9 月号

愛護班通信

芦屋市立青少年愛護センター発行 ☎0797-31-8229 FAX0797-31-8231



＜令和 7 年 7 月の各班の活動記録より＞

精道班



◆クリーン作戦 フィッシングマックス→精道小学校西門→市役所周辺 (7 月 1 日)

熱中症警戒アラートが発動された今日、予定開始時刻を 30 分早めましたが、十分に暑い！！国道 43 号線をフィッシングマックスから精道小学校西門に向かってゴミを拾いながら歩きました。西門では、小学生や高校生の登校見守りをしました。あいさつをすると返してくれる子が多かったです。今日のゴミは少なめでした。

◆登校見守り 精道小学校西門、東門、校門前から歩道橋下 (7 月 3 日)

通学路にあるグリーンベルトをはみ出して歩く児童が多いです。横に広がって歩いていきます。グリーンベルトの意味を知らない児童が多いのではないかと思いますので、校外児童会で話してもらえよう、学校愛護と共有します。精道歩道橋を下りたところで、児童がきちんと周りを確認して待機していたにも関わらず、スマホを触りながらゆっくり進む自転車の中年男性がいました。「スマホやめてください。」と声を掛けました。大人のマナーがよくないのも目に付きます。

◆登校見守り 東門前横断歩道、北東信号無し横断歩道、東西国道 2 号線歩道橋下、西門前横断歩道 (7 月 9 日)

特に目立った問題点はありませんでした。滝のような汗をかきながらの登校。今日は少し早めに来ているようにみえました。大人の自転車 2 人乗りや信号無視が散見されました。歩道橋下に鏡があれば、より安全を確保できると思います。西門から校内まで送迎の自転車に、乗ったまま降りていました。

◆登校見守り 精道小学校西門、東門、歩道橋 (7 月 11 日)

夏休み前のせいか、暑さのせいか、中には下駄箱前から教室に入るまで時間がかかる子どもたちがありました。虫に気を取られているのかと思う子も。西門前交差点では、信号点滅で走って渡る子が多く、赤になっても渡ってしまう子も見られました。自転車のマナーが悪く、歩道側が青にも関わらず人の目の前を通るなど、いつぶつかってもおかしくない状況が何度かありました。

◆登校見守り 精道小学校西門、東門、芦屋歩道橋、精道歩道橋 (7 月 15 日)

今日も朝から気温が高く子どもたちもしんどそうに登校していました。東門では警察車両

が巡回パトロールした後、精道こども園前に停車して見守りをしてくださっていました。西門では、芦屋歩道橋から降りる際に高学年と見られる男子児童2名がエレベーターを使用し、そのまま阪神芦屋駅の方に向かって歩いていたので市役所前の横断歩道を渡ると思いきや、横断歩道まで行かず途中道路を横断する姿が見られました。全体的に登校時間を過ぎても焦ることなく、のんびり登校する児童が多かったです。

◆登校見守り 精道小学校西門横断歩道～周辺 精道小学校東門前横断歩道～周辺 (7月17日)

本日は尼崎信用金庫の方も見守りをしてくださっていました。朝から雨が降りで子どもたちも傘をさしてはいますが、服が濡れてしまったり、大変な中に登校していました。傘をさしているためか、信号が点滅しているのに渡ろうとしていたり、信号を見ていない子が多く、その都度声かけを行いました。精道小学校東門前では、送迎車が多く、駐車場を利用している方もいらっしゃいましたが、横断歩道の停止線ギリギリのところから南の国道43号線へ向かって送迎車が4台並んで駐車していたり、信号待ちのタイミングで、子どもを車から降車させ、そのまま横断歩道を渡らず、斜め横断をする子どももいて、かなり危険でした。学校から車で送迎についてのお知らせはしてはいますが、まだまだ送迎車が多く危ない状態が続いているので、雨の日には、再度ミマモルメで保護者に周知していただく必要があるように思いました。横断歩道(芦屋警察署の一つ北側横断歩道)の白線の外側を歩く子どもたちがおり、その都度声かけをしますが、危険でした。青少年センター前交差点に毎朝見守りをして下さっている女性の方と男性の方がいらっしゃり、地域の方が見守りをして下さっていることが大変ありがたく、子どもたちも安心、安全に登校できているので、感謝の気持ちでいっぱいです。色々な場所で地域の方が見守りをして下さっております。子どもたちの安全が守れるように、これからもたくさんの方にご協力いただけるとありがたいです。

◆登校見守り 西門、東門、国道43号線各歩道橋付近 (7月18日)

終業式の日でした。特に問題なく穏やかな登校見守りでした。愛護の見守りメンバーも増え、この1ヶ月間充実した見守り活動ができました。子どもたちや地域に住む人とも朝のあいさつを通して、コミュニケーションが取れたことが良かったです。

◆コミスク夏祭りパトロール 精道小学校 (7月19日)

うんていにロープが張ってあったと思いますが、その中でチャンバラをしている男の子2人がいました。同じく人混みでも構わず、剣のおもちゃを振り回している子たちがいました。小さい子どもさんが列の間をぬって通り、迷子にならないか心配になりました。ベビーカーを押しながら、スマホをしているお父さんがいて、小さい子も多いので危険だと思いました。

宮川班



◆宮小まつり (7月2日)

今年度のふれあいまつりは「宮小まつり」と名称を変え、子どもたち(児童会)が主体となっ

てお店を出し、私たち愛護委員や地域の人たちを招いてくれました。高島市長も来られ、子どもたちと一緒に楽しんでおられました。子どもたちが考えたお店は全部で16あり、どのクラスも工夫と気合いが素晴らしかったです。本当に笑顔あふれる宮小まつりとなりました。私たちは何かと効率や見栄えを重視してしまいがちですが、来た人を楽しませようという気持ちがあふれている子どもたちから、学ぶことも多かったです。元気な呼び込み、受付での説明、本番と段取りを考えたり、手作りの景品も素敵でした。高学年になるとクオリティも高く感心しました。準備が大変だっただろうな…とも感じました。前後半あつという間に終わってしまい全てを回することは出来ませんでした。行列の出来ているお店も多くあり、子どもたちは全部回れたかな？と思いました。給食交流会では黒板に名前とメッセージを書いてくれたり、意欲的に声を掛けてくれました。手作りの折り紙をプレゼントしてくれました。宮小まつりで頑張ったことを色々話してくれ、元気とパワーを貰いました。あつという間の素敵な時間をありがとうございました。今後、以前の形に戻るかは分かりませんが今日子どもたちから学んだことを忘れず、みんなに楽しんでもらえることを考えたいと思います。

◆朝の登校見守り 宮塚町～43号線陸橋北側通学路～南側（7月10日）

打出交差点では、点滅信号が赤になる直前にお母さんがお子さんの手を引っ張ってダッシュで渡ってしまい、すかさず地域の方が注意してくださいました。私たちの行動が良くも悪くも子どもたちの見本となっていることを改めて自覚しました。

尼崎信用金庫前交差点の信号機ですが、東西向きの信号時間が短いようです。中学生が渡る列の途中で点滅信号が変わり、急いで渡っていますが、どうしても車を止めてしまいます。そのせいで右左折する車が通り切れず混雑して道いっぱいにも車も人も、という状況になっていました。

宮川沿い、西蔵橋の点滅信号交差点では、信号が点滅しだすと、後の子は「渡られへんかったあ～」とちゃんと止まり、次の青まで待っていました。今日は遅れてくる子が1人でしたが、信号1回分ぐらいで、スムーズな班登校でした。

宮塚町の宮塚橋北側では、日差しが強く子どもたちもまぶしそうに歩いていましたが、自分からあいさつをしてくれる子も多かったです。今朝はピンクベストのせいか「暑いのにごくろうさま」、「いつもありがとう」などありがたいお声掛けを地域の方から頂きました。先輩愛護の方たちの活動が地域の方々に根付いているのだなと改めて思いました。

吉川歯科前交差点では、8時10分前ごろには全ての班が登校しました。1人遅れてくる子がいましたが大丈夫でした。呉川町北側～はなみずき通りでは、3列で歩く班があり、2列で歩くように声を掛けました。副班長の子が列の後ろから、再度声を掛けてくれていました。国道43号線歩道橋北側～阪神高架付近では、集団登校で交差点を渡る時間が重なってしまうので、自転車や車に待ってもらって渡りました。15分過ぎてから遅れて個人で登校してくる子が5人くらいいたので気になりました。

◆みまもり部会、校外児童会、集団下校の付き添い（7月16日）

みまもり部会では、校長先生、育成部とともに1学期集団登校を振り返っての問題点や通学路の危険箇所などについて話し合いました。班によっては横断歩道で全員が渡り切らないうちに赤信号になり班が分断してしまったり、その際に渡り切ったメンバーは後続メンバー

を待たずに先に行ってしまうこともあるようです。班長・副班長の連携や、班長としての自覚が求められます。人数の多い班は横断歩道の手前で全員が揃うまで一旦待機し、青信号になってから渡り始める、1列ではなく2列で横断する、など工夫の意見も出ました。また、浜町、呉川町の歩道の狭い通学路は、ゴミの日歩道がゴミでいっぱいになり、車道を通らないと進めない箇所もあるようです。市議会では夜間回収の案も出ているそうですが、何かしらの対策が望まれます。校外児童会では、2学期の自由登校に向けて、通学路を守ること、緊急時は登校班で登下校することもあるのでメンバーの顔をしっかり覚えておくこと、挨拶をすること、登校時間を守ることなどの話がありました。その後、集団下校に付き添いました。暑期中、学期末の荷物を抱えて子どもたちはみな大変そうでした。

◆下校見守り 宮川小学校羊門付近 (7月18日)

天気もよく暑い日でしたが風もあり猛暑とまではいかなかったように思います。校門より元気よく飛び出して帰る子どもたちの姿が見られました。荷物の多い子、少ない子様々でした。自転車でお迎えに来る保護者も散見しましたが校内駐輪場へ向かっておられ、マナーは守られていたと思います。塾や英語教室の勧誘が3件あり、中にはシャーペン入りのチラシを配布しておりそれにつられまた戻ってくる児童もいました。民間学童の送迎車の路上駐車、バイクや車の通行もそれなりに見られ、横断歩道外のところで立ち止まったり、広がったりといった光景が見られましたが適宜誘導、注意を促しながら下校してもらいました。

◆宮川コミスク夏祭りパトロール (7月19日)

暑さを心配していましたが、風があり、昼間と比べるとかなり涼しいと感じました。『楽しかった!』『2時間って少なすぎるよ〜!』という子どもたちの声に、こちらも嬉しくなりました。愛護委員としては、来場者のマナーが気になりました。校庭で自転車を運転する事、ゴミのポイ捨て、終了後の行動などです。校庭での自転車の運転は、『危険なので降りて押してください』とかなり注意をしました。注意されるとすぐに降りる人がほとんどでした。校門で、自転車置き場を聞かれる事もあり、自転車置き場までの案内掲示や校内は押して通行などの注意が、わかりやすく目立つように準備されていれば、口頭での注意も減って良いのではないかと思います。空気を入れて膨らませている大きな玩具を片手に持ったまま自転車を運転して帰る子どもたちがいて、とても危険だと感じました。コミスク棟は比較的密を避けられるように、お店の配置や来場者への声掛けがされていました。終了アナウンスが1度ありましたが、なかなか帰路につかず、禁止されていた遊具で遊ぶ人も出てきて、何分か前から退場を促すアナウンスがあっても良いのではないかと思います。愛護委員のお子さんたちもピンクベストを着用して、ゴミ拾いを手伝ってくれました。

山手班



◆登校見守り 山手中学校正門前 (7月2日)

晴天で朝から暑く、汗だくで山手中学校前に到着すると、冷たいミストに迎えられました。

昨年度の卒業生からの贈り物。1週間前から稼働させているとのこと、生徒たちも気持ちよさそうにミストをくぐって登校してきました。来週からはスポットクーラーも登場するそうで、暑い夏を元気に乗り越えてほしいです。暑くてラストスパートしきれず、予鈴遅刻がいつもより多かったです。

◆登校見守り 双葉屋付近 (7月2日)

朝から非常に暑い、子どもたちは汗を流しながら登校していました。通行禁止時間帯に自動車が一台通過したので、ボランティアのお父さんが車を止めて声掛けしてくださいました。

◆登校見守り 開森橋周辺 (7月2日)

暑さに加えて湿度もとても高い日でした。開森橋に来るまでに顔を真っ赤にして、汗をたくさんかいている児童を多く見かけました。朝から暑い日が続いているので、帽子を被ったり水分補給をしたりと、各自でできる熱中症対策を取り入れながら夏休みに入るまで元気に登校してほしいなと思いました。

◆下校見守り 双葉屋～東門 (7月9日)

個人懇談が今日からスタートで、13時半下校の見守りでした。風もなく暑い中の下校で、うつ向き加減に帰る子が目立ちました。3台ほどお迎えに来られた車が通りました。そのうちの1台は、下を向いていた子が車に気づかず道路に出てしまったので、当たりそうで怖かったです。東門の前は通ってはいけないのをご存知ないようなので、学校からも伝えてほしいなと思いました。

◆登校見守り 開森橋周辺 (7月14日)

まだ歩道を通る自転車があり、危ないと感じる時があります。鼻血を出してしまった小学生を中学生が介抱してくれ、ハンカチまで差し出してくれたとのこと。咄嗟の対応ができる山手中学生は素晴らしいと思います。

◆登校見守り 東門～双葉屋前交差点 (7月14日)

今朝も朝から暑い日でした。今日は甲南生が登校のない日なのか、白坂方面へ登っていくのは小学生だけでした。いつもより道が広く感じたのか、車道にまで広がって歩いていたところを、パトロールしていたパトカーからアナウンスで注意されていました。その後はきちんと道の端を歩いていました。

◆登校見守り 開森橋周辺 (7月16日)

雨の見守りを行いました。雨の日は開森橋西側の信号から1列になるのですが、声をかけても2列で歩く班や広がる児童が多くいました。また、保護者の方が付き添ってくださるのはありがたいのですが、子どもたちの横に立たれることで山手中学生や一般の方の通行の妨げになってしまいます。なぜ通学のルールがあるのかを児童と保護者共に理解いただきたいです。小学生の登校が落ち着いた頃から雨が強く降りだし、山手中学生が雨に濡れての登校

になってしまいました。小学生の付き添いの方から、ライト坂の歩道橋より少し下ったところの溝から雨水が溢れていると教えていただきました。落ち葉がグレーチング（側溝を覆う格子状のふた）までパンパンに溜まって、雨水は歩道まで流れ出しており、急な坂道で滑りやく危険だと感じました。この件は、芦屋市のLINEで報告済です。

◆登校見守り 東門～双葉屋さん付近（7月16日）

登校時間に、ちょうど雨が強くなり、びしょ濡れで大変そうでしたが、あと二日で夏休みだからか、元気そうな顔の子どもたちがたくさんいてよかったなと思います。

◆登校見守り 開森橋付近（7月17日）

今日は、大雨のため山手小学校の歩道橋下の溝から水があふれていました。以前から心配されていた場所で前日も水があふれていたため、前日に市役所の道路公園に関する情報提供にラインをしました。2学期が始まるまでに、改善されてほしいと思います。

◆登校見守り 双葉屋～山手小学校東門（7月17日）

朝から滝の様に雨が降っていた為、雨の日見守りを実施しました。白坂では傘を深くさしながら足元だけ見ている子が多く、1人の子は上から歩いてきた男性にぶつかっており、げんな顔を向けられていました。双葉屋前では、西から荒い運転の車がまだ子どもたちが横断歩道を渡っている途中にも関わらず無理矢理突っ込んで来ようとして、大変危なかったです。幸い事故は起こらなかったですが、こういう運転をされる方に子どもたちが巻き込まれないためにも、日々の見守り活動が必要だと感じました。

◆下校見守り 双葉屋～東門にかけて（7月18日）

1学期終業式後の下校見守りでした。明日から夏休みなので、忘れ物を学校に取りに戻る子が数人いました。暑い時間帯のため、顔を真っ赤にして下校する子が多数でした。

◆下校見守り 開森橋周辺（7月18日）

本日終業式につき午前で全学年下校でした。大変暑かったのですが、夏休みの華やぎで、子どもたちは元気で笑顔です。トラブルなく終えました。気になる点は、日傘の先端金具に子どもたちは配慮できないし気付かない（危ない）のと、歩きスマホやタブレットと送迎車です。注意はしています。

岩園班



◆登校見守り 各登校班～岩園小学校正門前～岩園幼稚園（7月1日）

暑さを避けるために早めに家を出ているのか、登校班の混雑のピークが少し早くなったように感じました。低学年の中に兄弟だけで登校している子も、ちらほら見かけました。岩園公園にはマクドナルドの袋やお菓子のごみが散乱していました。また、登校班を抜けて公園で

虫探しをしている子どももいたので、学校に行くよう声掛けしました。岩園公園北側の交差点では、北から来て東に曲がる猛スピードの自転車を見かけました。子どもにぶつかりそうで怖かったです。岩園幼稚園では、プールを楽しみに登園してきた子どもたちが、元気にあいさつしてくれました。

◆下校見守り 岩園小学校校外集会～学校周辺下校見守り（7月1日）

岩園理容前交差点では、先生や保護者の見守りのなか、横断歩道の斜め横断もなく、きちんと歩道を歩いていました。岩園教会前では、暑さのせいか、少し足どりが重い児童が多い印象も受けましたが、広がって歩くこともなく、落ち着いた下校でした。挨拶も、子どもたちからしてくれることもあり、先生から子どもたちへの声かけが行き届いている印象でした。小学校南門付近では、南門の階段を上がってすぐの戸建てのガレージ前の細い道で、階段ギリギリのところに2台の車が路上駐車されていました。鮮魚販売の車のようで、下校時なので車の移動をお願いしましたが、すぐに動いてもらえませんでした。子どもたちの通行の妨げにもなっていましたし、車に傷が付かないかとヒヤヒヤしました。いかりスーパー前交差点では、交差点北側の歩道で政党演説をしていました。演説者、ボードを持つ人、ビラを配る人など立っていて少々通行を妨げていました。信号待ちの時、子どもたちは囲まれる形になりキョロキョロしていました。下校はとてもスムーズで挨拶してくれる児童もいて穏やかな様子でした。

◆登校見守り 岩園町～親王塚～楠町～翠ヶ丘町 岩園公園周辺～小学校正門南(7月10日)

大きな危険はありませんでしたが、遅刻した子、虫に気を取られる子、広がって歩く子がいました。車は、おおむね安全に通行していました。

◆登校見守り 打出踏切前～松葉医院（7月18日）

明日から夏休みで児童たちは、荷物も軽く何か嬉しそうに登校していました。無事1学期が終わりほっとしました。

朝日ヶ丘班



◆山手中学校登校見守り 東山町三叉路（7月2日）

7時40分頃から山手中学生が続々と通過。「おはようございます、いってらっしゃい！」と声を掛けると、たくさんの子たちが元気にあいさつを返してくれて嬉しかったです。南へ下る車、北へ上る車、西へ向かう細道に入る車と入り混じる中の横断なので危険なのではないかと思っていましたが、車はだいたい徐行していて歩行者がいると止まってくれました。山手中学生たちも、西へ抜ける細い道を広がることなく端に寄って歩いていたので、それぞれが周りを見ながら安全に通行できているのではないかと思います。ただ、一台クラクションを鳴らしながらやや速いスピードで細い道に入っていく車がいたので、危ないなと感じました。

**◆夜パトロール セントマリア病院→さくら参道→山麓公園→芦屋霊園→朝日ヶ丘北公園
(7月2日)**

セントマリア病院からさくら参道までの道は、町内清掃直後でしたので、雑草が無くて美しくなっていました。山麓公園も清掃されていて木々も美しかったです。その後、朝日ヶ丘北公園へ行きました。以前、報告していた街灯が暗いままでしたので、翌日、市役所へお電話し、お願いいたしました。

昨年もそうでしたが、マンホールから大きなゴキブリが出入りする数が多く気持ちが悪いです。セアカゴケクモが問題になっていた時のような、虫対策をして欲しいと感じました。

◆登校見守り 朝日ヶ丘小学校登校パトロール (7月3日)

本日は警察と交通安全協会の登校パトロールがあり、一緒にパトロールを行いました。朝から暑く、汗をポタポタ流しながら坂を上っていく子どもたちが何人もいました。坂の途中で低学年の子が「疲れた～歩けない!」と泣き出してしまい、励ましながら一緒に上がりました。暑い日が続くので、私たちも活動時には熱中症対策が必要だと感じました。

◆登校見守り あいさいこども園～朝日ヶ丘小学校正門前 (7月7日)

蒸し暑い朝でした。歩くのが遅い低学年の子を高学年の子がランドセルを押してあげていました。通行禁止区域を侵入する車両がありました。

◆登校見守り あいさいこども園～正門前～セントマリア病院付近 (7月14日)

今日はいつもより暑くなるのが遅く、登校する時間帯は比較的涼しく、いつも暑さで歩けない1年生も笑顔で坂を登っていました。子どもたちに信号待ちの時などで水分補給するように声をかけました。登校が終わると一気に暑くなりました。この所、犬のふんが多く見られます。

◆登校見守り (7月16日)

登校時間に合わせたような土砂降りの雨でした。横断歩道では登校班の渋滞がおき、信号で別れてしまう班が何班もありました。また傘をさしているため、歩道からはみ出してしまう子も多かったです。途中で傘が壊れてしまい、びしょ濡れで歩いている子もおり一緒に傘をさして歩きました。遅れて来る子も多く、いつもより門が閉まるのも遅かったです。

◆登校見守り (7月17日)

今朝は雨風が強く、肌寒い日でした。あいさいこども園前の交差点では、複数の班が詰まってしまう、信号が赤になっても渡りきれず横断歩道にはみ出してしまう児童たちを速やかに誘導しました。傘で信号が見えていない子も多かったです。

◆下校見守り 朝日ヶ丘小学校校門前辺り (7月18日)

終業式が終わり、元気いっぱいの下校でしたが、そのせいか道からはみ出している子が多く少し危なかったように思いました。荷物を一気に持って帰る子もいて、歩くのが大変そうでした。

潮見班



◆潮見中学校挨拶運動 潮見中学校、潮見幼稚園界限（7月2日）

くもり空ではありませんでしたが、蒸し暑い朝で、顔を赤らめた暑そうな登校風景でした。全体としては遅れ気味の子が多かった印象です。生徒会の子らとともに爽やかな挨拶を交わしました。プールを楽しみにしている園児、また、幼稚園からの連絡などを、働いているママさんに丁寧に対応されている先生方の姿に心が温まりました。海外からの里帰り、インターナショナルプリスクールからの転園があるとの話を聞き、日本の潮見幼稚園の良さが認知されていることは、素晴らしいなと感じました。小学生、中学生を送迎する車を見かけましたが、横断歩道前での停車は、追い越しをする車が歩行者を認知しづらく、大変危険なので、大きな事故が起こる前に、送迎者のモラル啓発・注意喚起が必要かもしれません。

◆潮見中学校挨拶運動 陽光町団地前の横断歩道と親水公園から交流センターの横断歩道の2ヶ所で定点見守り（7月4日）

マルハチ近くの商業施設の工事が始まりました。下校ルートが工事車両の出入り口を通るため、子どもたちは本来よりも西側の横断歩道を渡るようになります。PTAの方が1週間見守りをされていて、この日は人数が足りないとのことで愛護へ応援してほしいと声が掛かりました。通学路変更になって6日目ということもあり、以前の横断歩道を渡ろうとする児童はならず、新ルートに慣れてきていると感じました。むすび（しおさいこども園での学童の名称）の子どもたちは、集団で下校するよう指導されています。歩くスピードが違ったり、個人で帰る児童につられたのでしょうか、今日は、横断歩道を渡った子とまだ渡っていない子に分かれてしまいました。それでも、渡った所で自発的に待ち、みんな集まってから、ケーキ屋の前で待つ引率の先生のもとへ向かっていました。潮芦屋交流センター側（東）へ渡る児童は、涼風町のマンションへ帰る子だけなのか、少なく、他の児童は南へ向かっていました。バス通りを越えるところから南浜町や涼風町は、信号のない横断歩道ばかりになります。この見守り30分の間に、猛スピードで2台の車が通り過ぎ、歩道にいても危険を感じる程でした。交流センター側から左折しようとして一旦停止した車の方も驚いた様子でした。工事や施設ができる影響で、交通量だけでなく交通マナーも変わるかもしれません。事故が起こらないよう、私達が気をつけるのも大事ですが、信号などの対策もほしいものです。通学路点検が今年度あるので、交流センター前の三叉路・しおさいこども園付近の交差点・潮風大橋の横断歩道に感知式などの信号機設置をお願いしたいと思います。

◆登校見守り ①潮見小学校、西門②陽光町のマリナージュ～潮見小学校、鯉門前（7月7日）

西門で登校の様子を見ながら挨拶をしました。自由登校になり、1人か2人で登校する姿が増えました。あいさつをするときちゃんと返してくれる児童が増えて嬉しく思います。幼稚園の西角に停車して児童を送迎する車を3台見ました。児童を後ろに乗せて自転車に乗ったまま西門から運動場へ入っていく保護者の方がいてびっくりしました。西側から西門にまっすぐ直進してくる児童が気になりました。8時20分すぎに中学生が3人走っていく姿を見まし

た。小学生の登校時間が遅くなったので、来年にむけて 6 年生は大変だなと心配になりました。陽光町のマリナージュから学校までの登校については、特に問題はありませんでした。鯉門前で見守りとあいさつを行いました。学校付近に送迎の車が停車して通行の妨げになっていることが以前から問題になっています。鯉門の前に止まる車はいませんでした、少し進んだ正門近くの路上で停車して子どもを降ろす車が 4 台ありました。降ろされた子どもの中には植樹帯の隙間から歩道に行くことができず、車道のすぐ横を歩いて鯉門へ向かっていたので危険だと感じました。子どもを降ろしても、すぐ発車しない車もいて通行の妨げになっていました。校長先生からは、定期的に駐車禁止と周知をしても、なかなか減らない状況とお聞きしました。そのうち子どもたちが巻き込まれる事故が起こらないか心配です。

◆下校見守り 潮見町～緑町、陽光町～エスリード、涼風町（7 月 18 日）

むすびの下校について行きましたが、親水公園からむすびの方が迎えに来られていたので、引き継ぎました。全校が一斉の下校になったことでか、いつものように、中学校の横の道はいっぱいになって歩き、自転車の通行を妨げていました。また、キャナルパークでもやはり同じようになり、自転車の女性の方が子どもにぶつかりそうになりながら、ジグザグに通り返しておられました。あゆみ橋では、歩道側を歩く子がほとんどでしたが、ふざけながら歩いていた男児が、年配の男性とぶつかってしまい、叱られていました。道の使い方はいつも気になります。夏休み前ということで、重い荷物を持って帰る子が 2 人いて、大変そうでした。本当は昨日持って帰るところ、事情があって今日になったようです。そして気になったのは、今日は最後の日だからかお迎えに来ている保護者が多く、鯉門前の道路にずらっと車が停車されていたのが気になりました。

打出浜班



◆登校見守り 南宮町通学路～打出浜小学校校門前・東陸橋下（7 月 7 日）

朝から熱中症警戒アラートが出ており、とても暑い朝でした。月曜日の朝ということもあり、着衣水泳もあるので、子どもたちは大荷物を抱えての登校でした。校長先生も保護者から預かった子どもの忘れ物を両手にいっぱい抱えていました。あちこちで着衣水泳に使う空の 2L ペットボトルをコロコロと落としてしまう子どもたちの姿を見ました。手がふさがっているため、拾うのも一苦勞で、何人か拾うのをお手伝いしました。鼻血を出してしまった子がいたので、対応し、教室まで送り届けて先生に引き渡しました。アラートが出ていても子どもたちは登校するので、なかなか 30 分で切り上げられず、子どもたちの登校終了と思われるところまで見守り、公園清掃は行わず、解散しました。

◆登校見守り 春日町、南宮町（7 月 7 日）

前日から熱中症警戒アラートが発令されていたため、30 分間の実施としました。登校時、特に低学年の児童は、暑さのためか表情も硬く、辛そうな様子。日傘や帽子で思い思いに工夫

していました。プール授業のためか荷物も多く、「がんばれ」と心の中でエールを送りました。（歩道から車道に伸びた植樹帯の剪定作業による）通行規制は、作業員の方にお伝えするとおおむね快くルート変更していただきましたが、タクシーに乗る高齢の方が、少し離れたところからの乗車となり、心苦しい場面もありました。通行規制について、もう少し大きく掲示していただけたらスムーズな運行につながるのでは、と感じました。

◆登校見守り 春日打出～南宮南、南宮南～打出春日 （7月14日）

ロイヤルヴィーゼ（南宮町）南西角交差点の横断歩道が通学路ですが、一本横の細い脇道を行き来する児童が数名いました。その道には横断歩道がないので、飛び出すと、大変危険です。今一度、周知が必要だと感じましたので、校外児童会前にお知らせします。午後から雨予報でしたが、傘を持っている児童が少なく、帰り道が心配になりました。週明けの月曜日だから、親御さんのお迎えの数も一段と多いように思いました。南宮ポンプ場前の道のポール（3本中1本）が倒れていたの、芦屋市へ連絡していただいています。毎朝、校門に立ってくださっている校長先生が髪を切られているのに低学年の児童がすぐさま気付いて、一声掛けていました。先生も「よくわかったね！」と、おっしゃっていましたが、普段からコミュニケーションが取れているんだなあと思いました。

◆登校見守り 南宮町通学路→精道中学校校門前、打出踏切 （7月14日）

朝とはいえ強い日差しで、思わず日影を探してしまうような暑さでした。登校していく児童は帽子に日傘、首にかける冷却リング等を使ってそれぞれ自衛しているようでした。通学風景には全体に落ち着きを感じ、注意を促すような場面はありませんでした。ただ、登校時間は車両通行禁止になっているはずの通学路に数台の車（通行証を提示していたかは不明ですが）が子どもたちの背後から進入してきて十字路で左折していきましました。最徐行はしていただけますが、歩道のない一方通行なので、大きな車だとヒヤヒヤします。十字路では、車はもちろん、通勤通学の人や自転車も多いため、普段から子どもたちも注意しながら横断していますが…。今日は、巻き込まれないか心配だったので、左折車の後方で子どもたちを止めて対応しました。小・中学生の笑顔と元気なあいさつに癒され、保護者の方から「いつもありがとうございます」と声を掛けていただきとても嬉しかったです。校門前では、中学生の現役ママさんと先生方のやりとりが軽快で、周りにも笑顔が溢れていました。心のこもったあいさつやねぎらいの言葉、そして笑顔のもたらす効果は絶大だと改めて感じる愛護活動でした。

◆登校見守り （7月18日）

ロイヤルヴィーゼ前の横断歩道を1年生は、きちんと止まって確認して渡れていました。2年生は、止まらず走って行こうとして危なかったです。校門前のあいさつでは、たくさん子どもたちがあいさつを返してくれる姿が、可愛らしく、心も気持ち良かったです。校長先生も、子どもたちとのあいさつや交流する会話がとても楽しそうでした。大東町、歩道橋付近では、女の子が転んで膝を擦りむいたそうで、一緒にいたお友達に保健室に連れて行ってもらようようお声かけをしてくれました。誰かが見てくれる安心感や対応は、有難いなと感じました。

◆登校見守り 精道中学西側道路→精道中学正門→南宮公園 (7月18日)

前日の大雨警報とは変わって、よく晴れたとても暑い朝でした。明日から夏休みで、子どもたちもワクワクしていたのか、いつもより挨拶も多く返してくれました。交通量は多いものの、止まってくれる車がほとんどで、「活動ありがとうございます。」と声をかけてくださる自転車の方もいて、嬉しく思いました。ただ、登校時間内の軽車両進入禁止区域に入ってくる車もたびたび見かけます。子どもたちへの接触事故を防ぐためにも、このようなことがないよう、警察に定期的にパトロールしていただければと思います。精道中学校門前での挨拶の後、南宮公園を見回りました。大雨の後でゴミはほとんど落ちておらず、とてもきれいでした。市の委託でトイレ掃除に来た2名の方が「以前から主に多目的トイレで、トイレトペーパーが盗難に遭っていました。トイレトペーパーを月水金と掃除のたびに補充していますが、一時間も経たないうちに盗られることも。最近では芯を抜いたうえに、予備のものだけでなく使用中のものも全て盗られてしまいます。」と言われていました。迅速な市の対応を願っています。



浜風班

◆潮見中学校あいさつ 中央公園パトロール (7月2日)

蒸し暑い朝です。今日は潮見中学校で朝のあいさつ運動をしました。みんなあいさつを返してくれますが、疲れているのか、予鈴が鳴ってもゆっくり歩き、焦っている様子がありませんでした。暑いからでしょうか？ 気になったのが、中学校の校門前で停止した車から降りる小学生が多かったことです。道路がカーブになっているので大変危険だな、と感じました。中央公園をパトロールしました。ゲートボールの準備や、ストレッチをしている人たちがいました。熱中症にならなければいいな、と思いました。公園は特にゴミもなくきれいでした。

◆浜風小学校朝のあいさつ (7月9日)

いよいよセミが鳴きはじめました。今日も、まとわりつくような暑さですが、子どもたちは元気に登校していました。いつもは、30分をすぎてからも、ちらほらと遅れて登校する子がいるのですが、今日はみんな時間通りの登校で気持ちよかったです。熱中症警戒アラートが出ているのでパトロールはとりやめて、あいさつ運動だけで解散しました。

◆登校見守り 浜風小学校東門西門～学校周辺～東浜公園～学校 (7月18日)

昨日は大雨でした。そのせいか比較的さわやかな朝で熱中症警戒アラートも出ていません。今日は終業式のため、手提げかばんで登校する子が多かったです。明日から夏休みということで子どもたちは嬉しそう！身も心も軽く登校していました。その後、学校周辺を見回りました。東浜公園に工事車両が止まっていたので見に行くと、工事の警備員さんがおられ、お話を聞きました。公園の照明の交換工事だそうです。東浜公園のトイレも工事の看板が立てられていました。ここは本当に暗くて木々の中であって、絶対使いたくないとみんな言っていました。工事して明るいトイレになることを期待したいです。今日はここのトイレは、昨日

の大雨のせいで水浸しになっていました。子どもたちや大人も安心して遊べる公園になったらしいですね。

◆下校見守り ボランティア連絡会出席、西門、東門前 （7月18日）

ボランティア連絡会では、通学路点検であがっていた箇所を市の担当者や校長先生が、現地を実際に点検してきたと報告があり、できることから対応を進めてくださっているとのことでした。通学路についていろいろと意見があがり「どのルートが正しいのか」ということが何度も言われていましたが、児童だけでなく保護者の方が、日頃から安全について意識して声がけすることが大切だと感じました。パトロールでもしっかり声がけしていきたいです。

会のあとは西門と東門に分かれて下校見守りを行いました。植木鉢等、大きな荷物を持ち帰る児童もいましたが、ほとんどの子は身軽で、暑さのせいか、さっさと帰っていく子が多いように思いました。

気がついたことがあったら、ご連絡をお願いします



- | | |
|--------------------------------------|--|
| ◇ 県道の不具合は | ●西宮土木事務所 0798-39-6124
西宮市樫塚町 2-28 |
| ◇ 国道の不具合は | ●国土交通省近畿地方整備局
兵庫国道事務所 |
| ① 国道 2 号線の不具合は | ・神戸維持出張所 078-411-5132
神戸市東灘区本山南町 4-1-18 |
| ② 国道 43 号線の不具合は | ・西宮維持出張所 0798-35-6470
西宮市甲子園春風町 5-29 |
| ◇ 国道 43 号線より南の河川の不具合は
(芦屋川、宮川、湾岸) | ●尼崎港管理事務所 06-6412-1361
尼崎市道意町 7-21 |
| ◇ 道路・公園に関する件 | 道路公園管理センター80-8250 |
| ◇ 街路樹、公益灯に関する件 | 道路公園管理センター80-8250 |
| ◇ 芦屋川河川敷の草関係 | 下水道課（県に取次ぎ）38-2064 |
- 芦屋市に関する事項（道路・公園・街路樹など）でしたら、芦屋市のLINEによる通報ができます。芦屋市が管理する道路と公園の不具合について情報提供できます。

下記のQRコードを読み取ってラインにお友達登録できます。



@ashiyashi5401

通報する内容について、画像には、人の顔、家の表札、車のナンバープレートなどが映らないように、文章にも住所・氏名・電話番号等の個人情報を記載しないように、ご注意ください（芦屋市市民参画・協働推進課ホームページより）

愛護活動の報告の投稿は下記のメールアドレスへお願いします

<E-mail> aigo_c@city.ashiya.lg.jp

★ 会 所 出 席 出 席

৯৫

[illegible]